

第一ゲーテアヌム 定礎100周年記念 1913-2013

100 Jahre seit der Grundsteinlegung für das Erste Goetheanum



第一次世界大戦が勃発する前年の1913年9月20日、スイス・ドルナッハの丘の上に第一ゲーテアヌムの礎石が据えられました。ゲーテアヌムはルドルフシュタイナーによる神秘劇の上演劇場として、また人智学のための精神科学自由大学として建設されました。そしてこの建物そのものが人智学を語るものとして、建築のみならず、内部の彫刻、絵画、色ガラス、パイプオルガンまで含めた総合芸術としてシュタイナー自身の手によって設計されました。しかしこの類稀な木造建築は、わずかな期間この地上に存在しただけで1922年の大晦日不審火によって炎上消失してしまいます。

この第一ゲーテアヌムの定礎100周年にあたる今年、ドルナッハを中心に様々な記念行事が行われ、東京では9月20日に記念講演が行われました。

この記念すべき年に、ここ京田辺でも今回制作されたものをお借りして、パネル展示が開催されることになりました。普段目にする機会の少ない第一ゲーテアヌムの姿をこの機会に少しでも多くの方にご覧いただき、「造形言語として語られた人智学」に触れていただけたらと思います。

パネル展示（入場無料）

11月9日（土）13:00~17:00 / 11月10日（日）10:00~15:00

本校設計者 伊藤壽浩 による解説「第一ゲーテアヌムについて」（参加費無料）

11月10日（日）13:00より

NPO 法人京田辺シュタイナー学校 ホール

アクセス等につきましてはHPをご覧ください <http://ktsg.jp>